

3 学習・社会参加

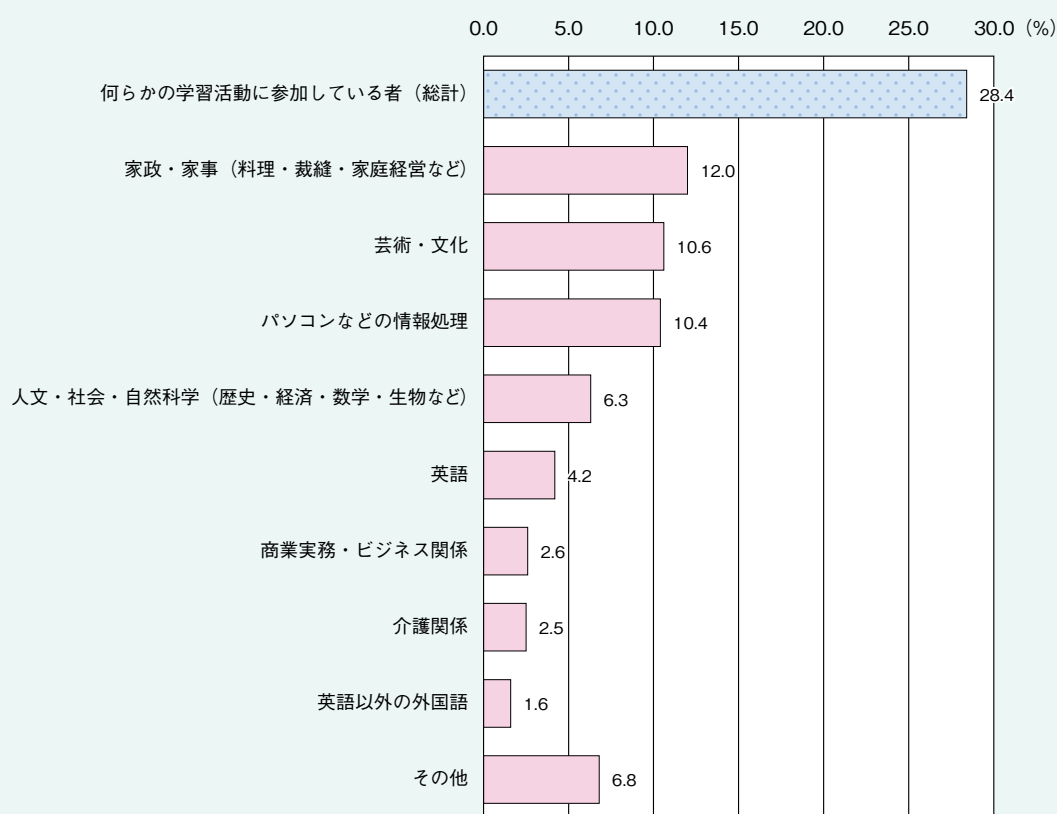
(1) 学習活動

65歳以上の者の参加している学習活動を見ると、何らかの学習活動に参加している者が28.4%となっている。また、学習した内容については、「家政・家事（料理・裁縫・家庭経営など）」（12.0%）、「芸術・文化」（10.6%）、「パソコンなどの情報処理」（10.4%）などとなっている（図1-2-3-1）。

(2) 社会参加

直近1年間における65歳以上の者の社会活動への参加状況と生きがいの感じ方について見ると、何らかの活動に参加した人のうち、生きがいを「十分感じている」又は「多少感じている」と回答した者は84.6%であり、いずれの活動にも参加しなかった人を23.0ポイント上回っている（図1-2-3-2）。

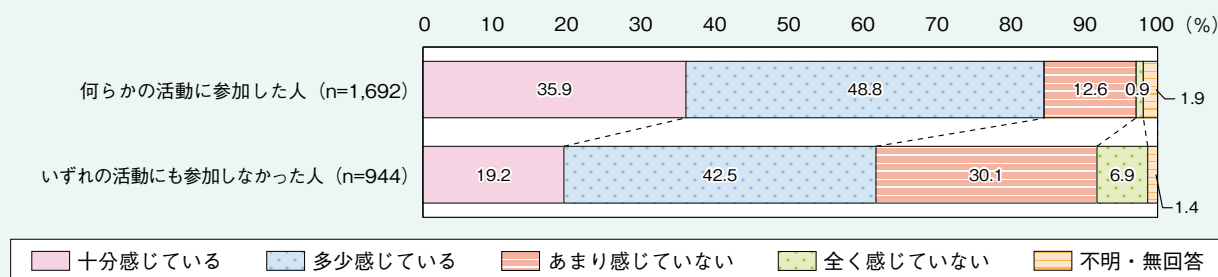
図1-2-3-1 65歳以上の者の参加している学習活動（複数回答）



(n=60,412)

資料：総務省「令和3年社会生活基本調査」

図1-2-3-2 65歳以上の者の社会活動への参加状況と生きがいの感じ方（複数回答）



資料：内閣府「令和5年度高齢社会対策総合調査（高齢者の住宅と生活環境に関する調査）」

（注1）「何らかの活動に参加した人」とは、直近1年間に「趣味（俳句、詩吟、陶芸等）」、「健康・スポーツ（体操、歩こう会、ゲートボール等）」、「生産・就業（生きがいのための園芸・飼育、シルバー人材センター等）」、「教育関連・文化啓発活動（学習会、子ども会の育成、郷土芸能の伝承等）」、「生活環境改善（環境美化、緑化推進、まちづくり等）」、「安全管理（交通安全、防犯・防災等）」、「高齢者の支援（家事援助、移送等）」、「子育て支援（保育への手伝い等）」、「地域行事（祭りなどの地域の催しものに参加）」、「地域行事（祭りなどの地域の催しものの世話等）」のいずれかに参加した人を指す。

（注2）四捨五入の関係で、足し合わせても100.0%にならない場合がある。

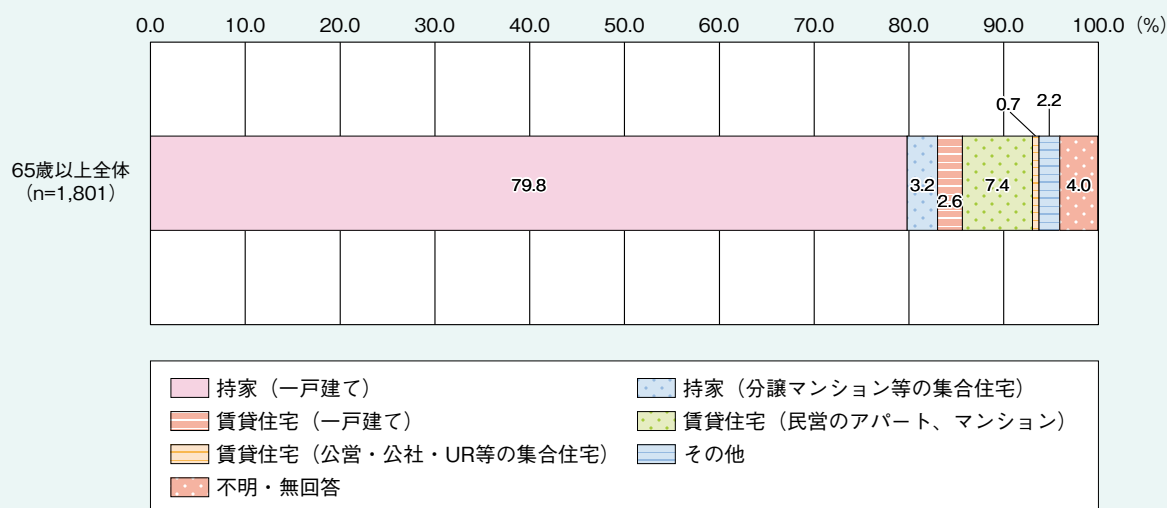
4 生活環境

（1）65歳以上の者の住まい

ア 65歳以上の者の8割以上が持家に居住している

65歳以上の者について、住居形態について見ると、「持家（一戸建て）」が79.8%、「持家（分譲マンション等の集合住宅）」が3.2%となり、持家が8割以上となっている（図1-2-4-1）。

図1-2-4-1 65歳以上の者の住居形態（択一回答）



資料：内閣府「令和6年度高齢社会対策総合調査（高齢者の経済生活に関する調査）」

（注）四捨五入の関係で、足し合わせても100.0%にならない場合がある。